

人文論叢

三重大学人文学部文化学科研究紀要

第 3 号

目 次

展望

ゲーデルの不完全性定理…………… 山岡悦郎(1～19)

総合研究『エヴリマン』3. 註解(5)……………鳥居忠信、山田耕士、磯野守彦(21～44)

論説

世紀転換期のドイツ文学
——反自然主義の文学潮流——…………… 宇京早苗(45～59)

R. W. グレーと全国食糧身分団
——第三帝国における農本主義の問題——…………… 豊永泰子(61～76)

ブレヒトの『バーデン教育劇』について…………… 友永輝比古(77～83)

マラヤ華人文芸の発展と背景 II 1929—1931…………… 荒井茂夫(85～101)

近畿・東海地方における梅雨期間の
長期変動傾向について…………… 水越允治(103～109)

文化としての母性
——『或る「小倉日記」伝』小論——…………… 濱森太郎(111～114)

『教訓抄』『続教訓抄』の表現について…………… 東辻保和(115～118)
——「ものなり」「ことなり」——

『起信論』の「本覚」理解への一視点
——無始世来の利他用の思想を尋ねて——…………… 竹村牧男(119～121)

研究ノート

詩の翻訳に関する一考察
——エミリ・ディキンソンの場合——…………… 武田雅子(111～123)

投稿規程・執筆要領

三重大学人文学部

1986